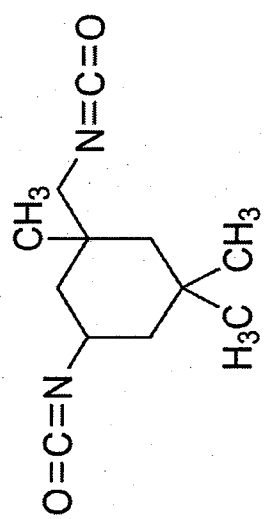
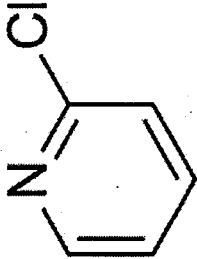


毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
5-イソシアナト-1-(イソシアナトメチル)-1,3,3-トリメチルシクロヘキサノール	 <p>化学式 C<sub>12</sub>H<sub>18</sub>N<sub>2</sub>O<sub>2</sub>                      分子量 222.28                      CAS No. 4098-71-9</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:無色～薄い黄色の液体 沸点:310℃ 融点: -60℃ 密度: 1.058 g/cm <sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度: 7.67 (空気=1) 蒸気圧: 0.0635 Pa (20℃) 溶解性: 水約 15 mg/L (23℃) エステル、ケトン、エーテル、芳香族及び脂肪族炭化水素と完全に混和 引火点: 155℃	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 4,814 ~ 5,490 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット > 7000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 0.031 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ あり	ポリウレタン原料、接着剤、表面処理剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

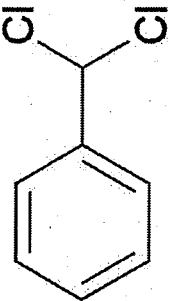
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-クロロピリジン	 <p>化学式 C<sub>5</sub>H<sub>4</sub>ClN 分子量 113.54 CAS No. 109-09-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:ピリジン臭の無色の液体 沸点:170°C (760 mmHg) 融点: -46.5°C 密度:1.205 g/cm <sup>3</sup> (15°C) 相対蒸気密度:3.93 (空気=1) 蒸気圧:2.18 mmHg 溶解性:水27 g/L エタノール、エーテルに可溶 引火点:64°C 安定性・反応性	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 342 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ <200 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット >0.472 ~ <1.18 (= >100ppm/4hr ~ <250ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ なし (強度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	ピリチオン(殺菌剤)の製造、ピリプロキシフェン等の殺虫剤の製造。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

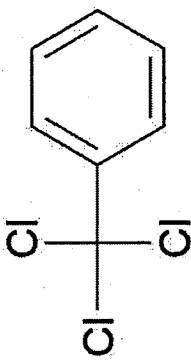
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(ジクロロメチル)ベンゼン	 <p>化学式 <math>C_7H_6Cl_2</math> / <math>C_6H_5CHCl_2</math>            分子量 161.03            CAS No. 98-87-3</p>	原体及びこれを 含有する製剤	(原体) 外観: 刺激臭のある無色の 液体 沸点: 205°C 融点: -17°C 密度: 1.26 g/cm <sup>3</sup> 相対蒸気密度: 5.56 (空気=1) 蒸気圧: 0.5 hPa (20°C)	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) マウス 2,460 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) マウス 0.18 (= 27ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ なし (重度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性	ベンズアルデヒ ド及び塩化ベン ズイールの製造に 使用、工業用中 間体

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

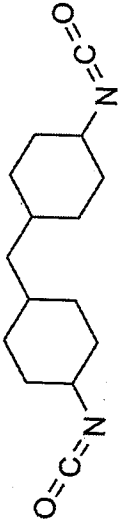
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(トリクロロメチル)ベンゼン	 <p>化学式 <math>C_7H_5Cl_3</math> / <math>C_6H_5CCl_3</math>            分子量 195.47            CAS No. 98-07-7</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観: 刺激臭のある無色～黄色の液体 沸点: 221°C 融点: -5°C 密度: 1.4 g/cm <sup>3</sup> (20°C) 相対蒸気密度: 6.8 (空気=1) 蒸気圧: 0.2 hPa (20°C) 溶解性: 水; 53 mg/L (5°C)、加水分解。アルコール、エーテルに混和。 引火点: 108°C (c.c.) 安定性・反応性 水と反応し、塩酸と安息香酸を生成; 強酸化剤、アミン、軽金属と激しく反応。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 702 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 4,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 0.53 (=64 ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ あり (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	塩化ベンゾイル、フッ化ベンゾイル等の工業用中間体の製造における中間体、これらの中間体は、医薬品、農薬、染料並びに紫外線吸収剤の合成に使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

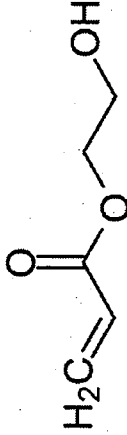
※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ビス(4-インシアンアトシクロヘキシル)タン    化学式 C <sub>15</sub> H <sub>22</sub> N <sub>2</sub> O <sub>2</sub> 分子量 262.35 CAS No. 5124-30-1	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:無色透明～薄い黄色の液体 沸点:251℃ 融点:19.5～21.5℃ 密度:1.07 g/cm <sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度:9.0(空気=1) 蒸気圧:2.13×10 <sup>-5</sup> hPa (0.21 Pa) (25℃) 溶解性:水、緩徐な加水分解(半減期約2時間)。アセトンに可溶。 引火点:200℃ 安定性・反応性 水と反応、50℃以上で緩徐な重合。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 9,900 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ > 10 g/kg 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 0.434 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし(中等度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性	塗装剤及び接着剤の結合剤、硬化剤。ポリウレタン原料。エラストマー(台車の車輪及びベルトコンベアのベルト等)の生産に使用。	

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

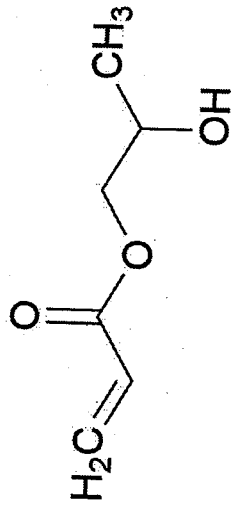
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-ヒドロキシエチル=アクリレート	 <p>化学式 C<sub>5</sub>H<sub>8</sub>O<sub>3</sub> 分子量 116.12 CAS No. 818-61-1</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観: 特徴的な臭気のある無色の液体 沸点: 210°C (1,013 hPa) 融点: -60.2°C 密度: 1.1 g/cm<sup>3</sup> (25°C) 相対蒸気密度: 4.0 (空気=1) 蒸気圧: 7.0 Pa (25°C) 溶解性: 水: 混和、1000 g/L (25°C)。通常の有機溶媒に溶解。 引火点: 101°C (c.c.) 安定性・反応性 自然重合</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 548 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 154 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 1.87~18.52 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	<p>ポリマー製造のコモノマー、塗料及び接着剤等の樹脂改質剤、UV 硬化剤 反応性希釈剤</p>

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

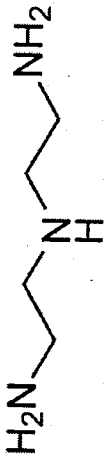
※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-ヒドロキシプロピル=アクリレート	 <p>化学式 C<sub>6</sub>H<sub>10</sub>O<sub>3</sub> /            CH<sub>2</sub>=CHCOOCH<sub>2</sub>CH(OH)CH<sub>3</sub>            分子量 130.14            CAS No. 999-61-1</p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観: 無色～明黄色の液体 沸点: 77°C (6.7 hPa) 融点: -30°C [他のデータ: -60°C以下] 密度: 1.05 g/cm <sup>3</sup> (25°C) 相対蒸気密度: 4.5 (空気=1) 蒸気圧: 5 Pa (20°C) [他のデータ: 23 Pa (25°C, est)] 溶解性: 水; 混和、1,000 g/L (25°C)。通常の有機溶媒に混和。 引火点: 65°C(c.c.) [他のデータ: 100°C(c.c.), 97°C(c.c.)] 安定性: 反応性 加熱/光/過酸化物により重合の可能性; 強酸/強塩基/強酸化剤/過酸化物と激しく反応。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 1,290 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 168 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット >0.263mg/L/8hr (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	熱硬化性塗料 (塗料樹脂・2液性塗料の硬化部位)、接着剤 (感圧粘着剤: 粘着テープ)、繊維処理剤、コーティング剤

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち50%が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン	 <p>化学式 C<sub>4</sub>H<sub>13</sub>N<sub>3</sub> / NH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>NHCH<sub>2</sub>CH<sub>2</sub>NH<sub>2</sub> 分子量 103.17 CAS No. 111-40-0</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観:特徴的な臭気のある無色～黄色の粘調な吸湿性液体 沸点:207℃ (常圧) 融点: -39℃ 密度:0.96 g/cm<sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度:3.56 (空気=1) 蒸気圧:31 Pa (25℃) [他のデータ: 37 Pa (20℃)] 溶解性:水混和、1,000 g/L (25℃)。メタノール、アセトン、ベンゼンと混和、ヘプタノンに不溶。 引火点:97℃ (c.c.) 102℃ (o.c.) 安定性・反応性 酸化剤、硝酸、有機ニトロ化合物と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 1,080 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 1,090 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット &gt;2.6 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ <u>あり</u> 眼刺激性 ウサギ <u>重篤な損傷</u></p>	<p>主に紙の湿潤強化剤、エポキシ樹脂硬化剤の合成原料。キレート剤、イオン交換樹脂、繊維処理剤、化粧品等の合成原料。</p>

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

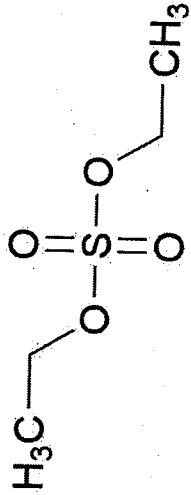


劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
エタン-1,2-ジアミン	<div style="text-align: center;"> <math display="block">\text{H}_2\text{N}-\text{CH}_2-\text{CH}_2-\text{NH}_2</math> </div> <p style="text-align: center;">           化学式 <math>\text{C}_2\text{H}_8\text{N}_2</math>            分子量 60.12            CAS No. 107-15-3         </p>	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外観:無色～黄色の液体 沸点:117°C 融点:10.9～11.1°C 密度:0.899 g/cm <sup>3</sup> 相対蒸気密度:2.07(空気=1) 蒸気圧:12 hPa (20°C)、 17.06 hPa (25°C) 溶解性:水110 g/L (20°C)。 ベンゼンに可溶、エーテルに僅かに溶ける。エタノールと混和。 引火点:33.9°C (o.c.) 43.3°C (c.c.) 安定性・反応性 燃焼による分解で、窒素酸化物の有毒ガスを発生する。中に強い塩基であり、有機塩素系化合物、強い酸化剤及び酸と反応する。 pH:11.8 (5 g/L)	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 866 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 560 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 6.9 ～ 13.9 (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	キレート剤、エポキシ樹脂硬化剤、殺菌剤、繊維加工剤(防しわ剤、染料固着剤)、可塑剤、ゴム薬品合成原料

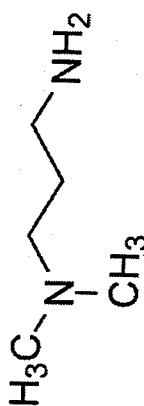
※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ジエチルスルファート	 <p>化学式: C<sub>4</sub>H<sub>10</sub>O<sub>4</sub>S / (C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>)<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>            分子量 154.18            CAS No. 64-67-5</p>	原体及びこれを含有する製剤 (原体) 外観: 特徴的な臭気のある無色の油状液体、空気との接触により茶色に変色。 沸点: 209°C (分解) 融点: -25°C 密度: 1.17 g/cm <sup>3</sup> (25°C) 相対蒸気密度: 5.3 (空気=1) 蒸気圧: 20 Pa (20°C) 溶解性: 水反応 (7g/L, 20°C); 水溶液中 (pH7, 25°C) の半減期は 1.7 時間。エタノール、エチルエーテルに混和。 引火点: 104°C (c.c.) 安定性: 反応性 加熱すると分解; アンモニア、強酸化剤、強塩基及び金属粉末と激しく反応; 水と反応して硫酸及びエタノールを生成。	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 880 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 706 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 1.58 ~ 3.16 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (強度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	強力なアルキル化 (エチル化) 剤。フェノール、アミン及びビチオール類のエチル化誘導体の調製に使用。染料、医薬品、農薬、アインゲンミカル工業で広範囲に使用。第4級アンモニウム塩化合物の合成に使用。	

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N,N-ジメチルプロパン-1,3-ジアミン	 <p>化学式 <math>C_5H_{14}N_2</math> / <math>(CH_3)_2NCH_2CH_2CH_2NH_2</math>            分子量 102.18            CAS No. 109-55-7</p>	原体及びこれを含有する製剤 (原体) 外観: アンモニア臭のある無色の液体 沸点: 135°C 融点: -70°C 密度: 0.82 g/cm <sup>3</sup> (20°C) 相対蒸気密度: 3.5 (空気=1) 蒸気圧: 8 hPa (20°C) [他のデータ: 1.3 kPa (30°C)] 溶解性: 水混和 (20°C) アルコール、エーテルに可溶。 引火点: 35°C (c.c.)	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 410 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット >400 ~ <2,000 (実質 1,000 ~ 2,000) *1 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット >4.31 (蒸気) (推定 24.8) *2 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	結合剤、イオン交換物質、凝結剤(水処理)、化粧品、洗濯・洗浄剤(ベタイン類)、ガンリン及び他の燃料添加物、ポリウレタン繊維及び潤滑剤、染料、農薬、写真及び繊維工業で用いられる薬品等の生産中間体等。	

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

安定性・反応性  
 水溶液は中程度の強さの塩基。強力な酸化剤、酸、酸塩化物、酸無水物と反応。  
 \*1: 1,000mg/kg で死亡例が見られなかった。  
 \*2: LC<sub>50</sub>は 10.0mg/L/4hr を上回るものと考えられた。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
水酸化リチウム	<p style="text-align: center;"><b>Li<sup>+</sup> OH<sup>-</sup></b></p> <p>化学式 LiOH 分子量 23.95 CAS No. 1310-65-2</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観:無色～白色の吸湿性の結晶 沸点:924℃で分解 融点:422.83℃ (1013.25 hPa) 密度:2.54 g/cm<sup>3</sup> 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水:12.8g/100 mL (25℃)。エタノールに難溶。 引火点:— 安定性・反応性 24℃以上に加熱すると分解し、有毒ガスを発生。水溶液は強塩基性。酸と激しく反応。アルミニウム、スズ、亜鉛を腐食し、引火性/爆発性ガスである水素を発生。強力な酸化剤と反応。 pH:約 12 (50℃, 50 g/L)</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 210 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 0.96 (ダスト) 皮膚腐食性 <i>in vitro</i> <u>あり</u> Corrositex™ 眼刺激性 ウサギ <u>重篤な損傷</u></p>	<p>写真の現像液、アルカリ電池、他のリチウム塩の製造に使用。触媒、グリニエの製造等にも使用。</p>

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

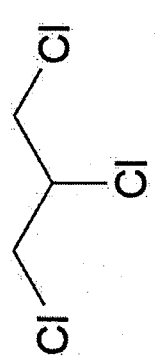
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
水酸化リチウム-水和物	<p style="text-align: center;"><b>Li—OH • H<sub>2</sub>O</b></p> <p>化学式 LiOH•H<sub>2</sub>O 分子量 41.96 CAS No. 1310-66-3</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観:無色～白色の吸湿性の結晶 沸点:924℃(分解) 融点:450～471℃ 密度:1.51 g/cm<sup>3</sup> 相対蒸気密度:1.4(空気=1) 蒸気圧:— 溶解性:水191 g/L (20℃) エタノールに微溶。 引火性及び発火性:不燃性 安定性・反応性 水溶液は強塩基性で、酸と激しく反応する。強酸化剤と反応する。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット ♂ 491, ♀ 368 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 200 mg/kg で死亡例はなく、3,000 mg/kg で前例が死亡。 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット &gt;6.15 (ダスト) 皮膚腐食性 <u>in vitro</u> あり Corrositex™ 眼刺激性 動物(種類不明) 重篤な損傷</p>	<p>リチウムイオン電池、ステアリン酸リチウム等のリチウム石けんの製造、グリース及び炭酸ガス吸収剤の製造に使用。</p>

※ dou 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1, 2, 3-トリクロロプロパン	 <p>化学式 <math>C_3H_5Cl_3</math> / <math>CH_2ClCHClCH_2Cl</math>            分子量 147.43            CAS No. 96-18-4</p>	原体及びこれを含有する製剤 (原体) 外観：特徴的な臭気のある無色の液体 沸点：156°C 融点：-14°C 密度：1.39 g/cm <sup>3</sup> (20°C) 相対蒸気密度：5.1 (空気=1) 蒸気圧：0.45 kPa (20°C) [他のデータ：0.29 kPa (20°C), 0.49 kPa (25°C)] 溶解性：水：1.8 g/L (20°C) エタノール、エチルエーテルに溶解。クロロホルムに混和。 引火点：73°C (c.c.) 安定性：反応性アルカリ(土類)金属、酸化剤と激しく反応。	原体： 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) マウス 190 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 880 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) マウス ♂ 6.99 (=1,140 ppm/4hr) (蒸気) 皮膚腐食性 ウサギ なし(軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性	ポリスルフィド及びビヘキサフルオロプロピレン等のポリマー製造の際の架橋剤。他の化学物質の合成中間体、溶剤、洗浄剤、剥離剤	

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。


劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
二酸化アルミニウムナトリウム ㇿ	$\text{Na}^+$ $\text{O}=\text{Al}=\text{O}$ 化学式 $\text{AlNaO}_2$ 分子量 81.97 CAS No. 1302-42-7	原体及びこれを含有する製剤	(原体) 外觀:斜方晶系、白色の吸湿性粉末又は粒状塊 沸点:— 融点:1,650°C 密度:4.63 g/cm <sup>3</sup> 、> 1.5 g/cm <sup>3</sup> (20°C) 相対蒸気密度:— 蒸気圧:— 溶解性:水、易溶、水溶液は強塩基性。アルコールに不溶。 引火点:— 安定性・反応性 酸と激しく反応し、アルミニウム、スズ、亜鉛に対して腐食性。アンモニウム塩と反応し、火災の危険を発生。 pH>13.5	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 知見なし 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L(4hr)) 知見なし 皮膚腐食性 ウサギ あり 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	サイズ剤(硫酸バンドと共用し中性サイジングを行うと、充填剤の歩留りが上がり永久紙が得られる。)、水道浄水用(硫酸バンドが節約できる。)、土壌硬化剤、セメント混合剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N,N'-ビス(2-アミノエチル)エタン-1,2-ジアミン	 <p>化学式 C<sub>6</sub>H<sub>18</sub>N<sub>4</sub> 分子量 146.23 CAS No. 112-24-3</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤</p>	<p>(原体) 外観：黄色味をおびた油性の液体、僅かにアミン臭 沸点：278℃ 融点：12℃ 密度：0.98 g/cm<sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度：5.05 (空気=1) 蒸気圧：0.013 mbar (20℃)、15 mbar (50℃) 溶解性：水；完全に混和する。エタノール、酸に可溶。 引火点：135℃ (c.c.) 安定性・反応性 強塩基性物質であり、酸と激しく反応。アルミニウム、銅、亜鉛を腐食。強酸化物と激しく反応し、火災・爆発を引き起こす。塗装、ゴム、プラスチックを侵す。 pH: 10.7 (10 g/L)</p>	<p>原体： 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 1,400 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 1,720 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> (mg/L (4hr)) 知見なし 皮膚腐食性 ウサギ <u>あり</u> 眼刺激性 ウサギ <u>重篤な損傷</u></p>	<p>エポキシ樹脂硬化剤及びその中間体。製紙、繊維産業及び接着剤用助剤の合成試剤。アスファルト乳化剤中間体として使用。</p>

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

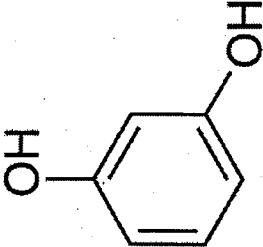


劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ホスホン酸	$  \begin{array}{c}  \text{O} \\  \parallel \\  \text{HO}-\text{P}-\text{OH} \\    \\  \text{H}  \end{array}  $ <p>化学式 <math>\text{H}_3\text{O}_3\text{P} / \text{HP}(\text{O})(\text{OH})_2</math>            分子量 82.00            CAS No. 13598-36-2</p>	原体及びこれを含有する製剤 (原体) 外観：白色の高吸湿性・潮解性結晶性塊 沸点：180℃超で分解 融点：約 73℃ 密度：1.65 g/cm <sup>3</sup> 相対蒸気密度：2.8 (空気=1) 蒸気圧：<1 hPa (20℃) 溶解性：水；非常によく溶ける、4,250 g/L (20℃)。アルコールに易溶。 引火点：>100℃ (c.c.) 安定性・反応性 酸化剤、強還元剤、熱と反応。空気中の酸素により酸化され、リン酸 ( $\text{H}_3\text{PO}_4$ ) を形成。	原体： 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 1,720 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット >5,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 2.06 (ミスト) 皮膚腐食性 'ウサギ' あり In vitro EpiDerm™ あり 眼刺激性 知見なし	塩化ビニル安定剤、有機合成触媒、pH調整剤、ポリエステルフィルム等の表面処理剤、分析(水銀検出)、還元剤、亜リン酸塩製造(肥料等)。	

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。  
 ※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

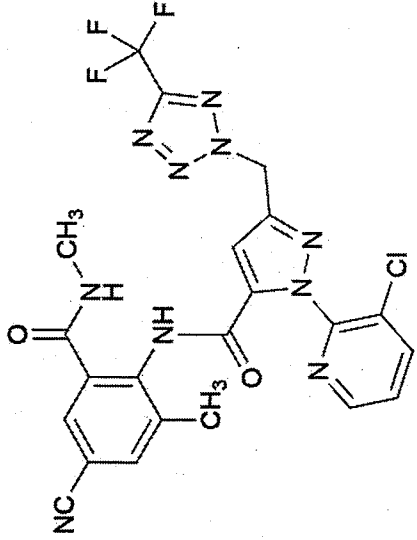
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
レソルシノール   化学式 C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> O <sub>2</sub> 分子量 110.11 CAS No. 108-46-3	原体及びこれを含有する製剤(20%以下を含有するものを除く。)	(原体) 外観:微白色のフレーク状又は粉末状固体(20%水溶液)無色～薄黄色の溶液 沸点:277.5℃ (1,013 hPa) 融点:110℃ 密度:1.278 g/cm <sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度: - 蒸気圧:0.065 Pa (25℃) 溶解性:水 717 g/L (25℃) 引火点: - 安定性・反応性 環境中の pH 及び温度条件下で容易に加水分解を受け、官能基を有さないため、加水分解は起こらないと予想される。 (10%水溶液) pH: 4.5	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 370 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 2,830 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット > 1.95 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷 20%製剤: 眼刺激性 ウサギ 中等度の刺激性	染料、化粧品、写真用試剤、紫外線吸収剤、ゴム・タイヤ及び木材用接着剤等の合成原料として使用。樹脂及びゴムの製造原料として使用。	

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合には、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

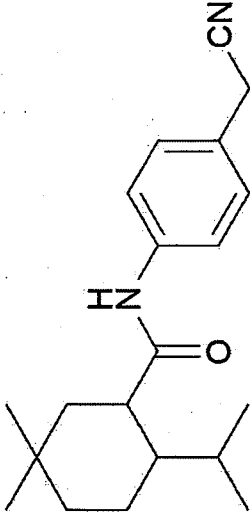
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(3-クロロ-2-ピリジ ル)-4'-シアノ-2'- メチル-6'--(メチルカル バモイル)-3-[[5-(トリ フルオロメチル)-2H- 1,2,3,4-テトラゾール -2-イル]メチル]-1H- -ピラゾール-5-カルボ キサニド	 <p style="text-align: center;">             化学式 <math>C_{22}H_{16}ClF_3N_{10}O_2</math>              分子量 544.88              CAS No. 1229654-66-3           </p>	原体及びこれを 含有する製剤 (原体) 外観：ベージュ色粉末 (24℃) 沸点：測定不能(沸騰せず に230℃から分解) 融点：226.9～229.6℃ 密度：1.52 g/cm <sup>3</sup> (20℃) 相対蒸気密度：- 蒸気圧：3.2×10 <sup>-6</sup> Pa (20℃) 4.6×10 <sup>-6</sup> Pa (25℃) 2.3×10 <sup>-6</sup> Pa (50℃) (いずれも外装法に よる) 溶解性：蒸留水 (pH 6.31): 1.2 mg/L (20℃)、 蒸留水 (pH 4, 7): 1.0 mg/L (20℃)、 蒸留水 (pH 9): 1.3 mg/L (20℃) 安定性：(熱)230℃から分解 し始める。 反応性：-	急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 雌 >2,000 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 雌 >2,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 雌 >5.01 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性) 眼刺激性 ウサギ なし	原薬 (殺虫剤)	

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50)：50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4'-(シアノメチル)-2- -インゾプロピル-5,5-ジ メチルシクロロヘキサニル ホキサニド	 <p style="text-align: center;">             化学式 C<sub>20</sub>H<sub>28</sub>N<sub>2</sub>O              分子量 312.45              CAS No. 1857331-83-9           </p>	原体及びこれを 含有する製剤	(原隊) 外観: 白色固体 沸点: - 融点: 122~126°C 密度: - 相対蒸気密度: - 蒸気圧: - 溶解性: 水; 微溶 (2 ppm 以 下)	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット > 2,000 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット > 5.06 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ なし 眼刺激性 ウサギ 軽度の刺激性	歯磨き、洗口液 の口腔ケア用 品等の調合香 料の原料

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

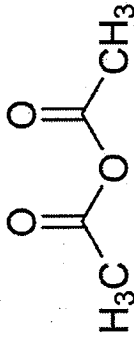
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2, 3, 3, 3-テトラフルオロ-2-(トリフルオロメチル)プロパンニトリル	<p>化学式 C<sub>4</sub>F<sub>7</sub>N            分子量 195.04            CAS No. 42532-60-5</p>	原体及びこれを含有する製剤 (原隊) 外観:無色気体 沸点: -4.7℃ 融点: - 密度: 1.35 g/mL (液体)、 8.11 g/L (気体、常 圧、25℃) 相対蒸気密度: - 蒸気圧: 230.6 kPa (25℃) 溶解性: 水; 272 ng/mL コーンオイル; 0.26 mg/mL 以下 オリーブオイル; 5.29 mg/mL 以下 安定性・反応性: 安定、通常の条件では反 応しない。	急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 気体につき測定不能。 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) 気体につき測定不能。 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (ppm/4hr) ラット > 2,520 (ガス) 皮膚腐食性 気体につき測定不能。 眼刺激性 ウサギ なし	高圧絶縁トランス等、電気設備の絶縁封入ガス	

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。29

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
無水酢酸0.2%以下を含む 有する製剤	 <p>化学式 C<sub>4</sub>H<sub>6</sub>O<sub>3</sub> / (CH<sub>3</sub>CO)<sub>2</sub>O 分子量 102.09 CAS No. 108-24-7</p>	これを含む製剤	(原体) 外観: 刺激臭のある無色の液体 沸点: 139°C 融点: -73°C 密度: 1.08 g/cm <sup>3</sup> (20°C) 相対蒸気密度: 3.5 (空気=1) 蒸気圧: 0.5 kPa (20°C) 溶解性: 水; 分解 (2.6 wt%, 20°C); 加水分解を伴う場合 120 g/L, 20°C) アルコール、エーテル、クロロホルムに可溶。 引火点: 49°C (c.c.)	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 630  急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 4,000  急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 2.1 (蒸気)  皮膚腐食性 ウサギ・ヒト <u>あり</u>  眼刺激性 ウサギ・ヒト <u>重篤な損傷</u>  0.2%製剤: 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L (4hr)) ラット 7.3 (ミスト)  皮膚腐食性 ウサギ なし (軽度の刺激性)  眼刺激性 ウサギ なし	脱水剤、中和剤

※ 急性毒性: 単回投与 (暴露) によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50% 致死量 (濃度) を表し、投与 (暴露) された動物のうち 50% が死亡する投与量 (濃度) を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。